

人間らしく生き、働き続けられる社会を 新しい年のはじめに寄せて

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
kakyoso@kakyoso.com
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
組合員の購読料は組
合費に含む

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/



【香川県教職員組合
中央執行委員長
大久保 和彦】

教師を魅力ある職業に

私の学校の小学6年生は、今
工で12年後の自分は、いつた
どんなことをしているかを考
紙粘土で表現している。作品作
の前にそれぞれが想像した12
後の自分の姿を発表した。プロ
球選手、ユーチューバー、お笑
芸人、教師、保育士、消防官
みんな瞳をキラキラ輝かせなが
発表した。教師といった児童が
3人いたことに驚いた。なぜか
言うと、2020年度公立学校
員採用試験最終選考倍率3・7
受験者数は、2012年度実施
験から比べておよそ2割減とな
同年度以降で最少というニュ
を見ていたからだ。教師に魅

ないのは、多忙が大いに関わ
ているらしい。子どもたちの目
私たち教師の姿はあこがれの職
に映っているのだろうか。
現場の忙しさに拍車をかけて
るのが、文科省だ。1989年生
活科実施、2000年総合的な学
習実施、2002年ゆとり教育実
施、2007年学習状況調査開始
2018年道徳の教科化実施、2
020年外国語教育実施、プロ
ラミング教育実施。実施ともに
電子黒板、タブレットなど高額
物も持ち込まれる。時代のニーズ
に応じてというよりも、企業
ズに合わせて次から次へ新しい
とが教育現場に持ち込まれる。残
業が増えるのは当たり前である。
こんなに忙しくしておいて、変
労働時間制が持ち込まれよう
ている。見かけの時間外労働の
間を減らすために。文科大臣自
この制度自体に業務削減の効果が
ないことを説明している。導入
あたっては「教師でなければ
ないことに教師が集中できるよ
にするための業務削減や、残業
限時間の順守が前提とし、総合
な働き方改革を引き続き進め
訴えている。

残業上限時間の順守を言っ
るが、給特法に掲げられた限定
項目以外の残業は認められない
ずなのはどうして月45時間以
も残業しなければならぬのか。
（※限定4項目 臨時または緊急
の①生徒の実習②学校行事③会議
④非常災害・児童生徒の指導に
し緊急の措置を必要とする場合）
また、残業というのなら残業代
出してほしい。私たちが残って
ているのは仕事であるはずなの
勤務時間とは言わず、在校等
というわけのわからない言葉
くまでも残業代を出さない。今
で自主的に行われていたとされ
時間外勤務に割り振りを出すこ
には評価できるかもしれないが
それだって、勤務時間を延ばさ
くてもできることである。タイ
カードに記録された超過勤務時
分、休みが取れるようにすれば
いのだが。そんなことをしたら
休み中休みになると困るから
時間を拘束される不自由さ。病
院に行く、疲れているから帰る、
子どもの世話をするため、いち
気を使いながら、年休を取らな
ればならない不自由さ。変形労働
時間制は絶対に反対だ。変形労働
制導入は各教育委員会の判断に
なる。

「学校のみんなが嫌だというも
のを、これは幾ら条例ができた
らといって、なかなかそれを運
して、動かすことは無理だと思
ます」（萩生田文科大臣）職
意見をしっかりと伝えて、職場
持ち込ませないようにしよう。
子どもも教職員も、保護者も
んな笑顔でいられる学校に
くため、教職員組合の役割は
い。ぜひ、組合に入っていっ
にがんばりましょう。そして、
どもたちのあこがれの職業に
ようにしましょう。



【全日本教職員組合（全教）
中央執行委員長
小畑 雅子】

新年、あけましておめでとう
ございます。

ともに歩みましょ

2019年は、子どもたちの
のち、権利、個人の尊厳を守る
めに、大人は何をするべきかが
く問われた1年でした。
国連子どもの権利委員会最終
見（2019勧告）は、「社会の
競争的な性格により子ども時代
発達が害されることなく、子
がその子ども時代を享受する
を確保するための措置をとること
を日本政府に要請しました。子
もたちには、子ども期を子ども
して豊かに過ごす権利があり
その権利が、競争的な社会によ
て奪われていることが指摘され
のです。このことを真摯に受け
め、すべての子どもたちの成長
発達を保障するための学校づく
をすすめていくこと、国はその
め、政策をとることが強く求め
られています。

私の大好きな歌の一つに、卒業
式で歌われる「大きくなって」
（柚梨太郎作詞・作曲）という歌
があります。「何度もんかして、
何度も仲直り 何度も泣いたし
何度も笑ったね」で始まるこの
は、子ども期を豊かに生きる子
もたちを、短い歌詞の中に描き
しています。「時々しかられて
時々ほめられた 時々あくびして
時々輝いた」そんな日々を過
すうちに、「少しずつ明日が今日
に近づいていく」ように、子ども
たちはゆつくりと豊かに育つて
きます。

しかし、今、学校では長時間過
密労働のもとで、教職員が心身
すり減らしています。管理と統
の教育政策のもとで、自由を奪
れ、子どもも教職員も苦しんで
ます。何よりも教職員定数を本
的に増やすとともに、競争主義
な教育政策を改め、子どもにも
職員にもゆとりと自由を取り戻
ことが重要になっていきます。
憲法をいかし、一人ひとりを大
切にした教育を実現するために、
「1年単位の変形労働時間制」の
導入ではなく、「せんせい ふや
そう」の声を父母・保護者、教
員、国民の皆さんと手をつない
で広げていく1年としていきま
う。

香教組定期大会
2020年2月22日（土）
10:00～16:30
（終了予定）
サンメッセ香川にて

